

# よしかの里相談支援だより

## 障害者自立支援法が見直されています。◎ No.1 H24.5.1

よしかの里相談支援センター

No.1

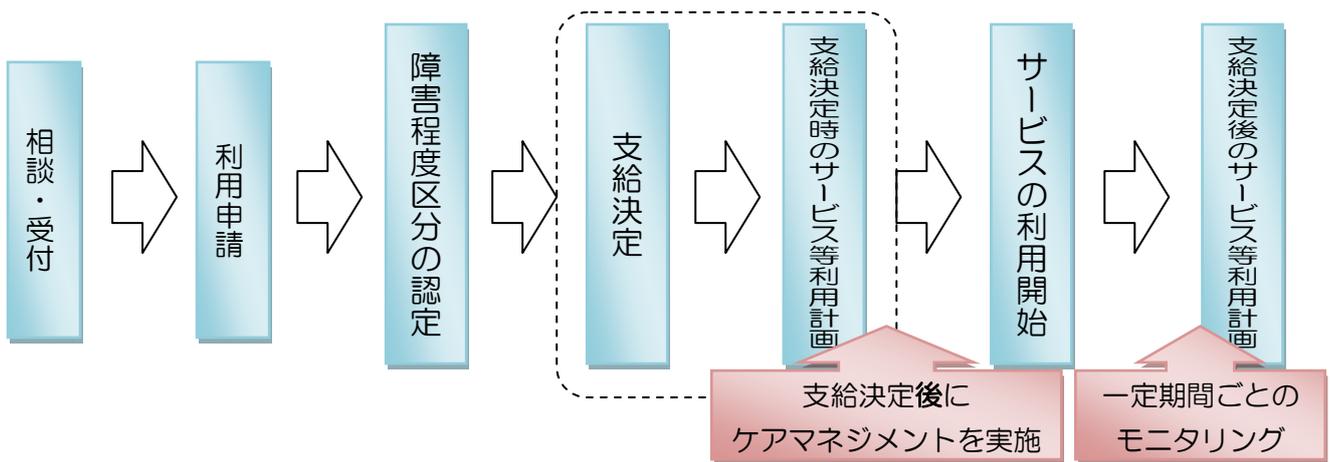
H24.5.1

**新**緑の美しい、気持のよい季節がやってきました。みなさん、いかがお過ごしでしょうか？連休はどのように過ごされますか？お出かけや旅行に観光、仕事、田植えなどなど色々のご予定があると思います。楽しんでください。

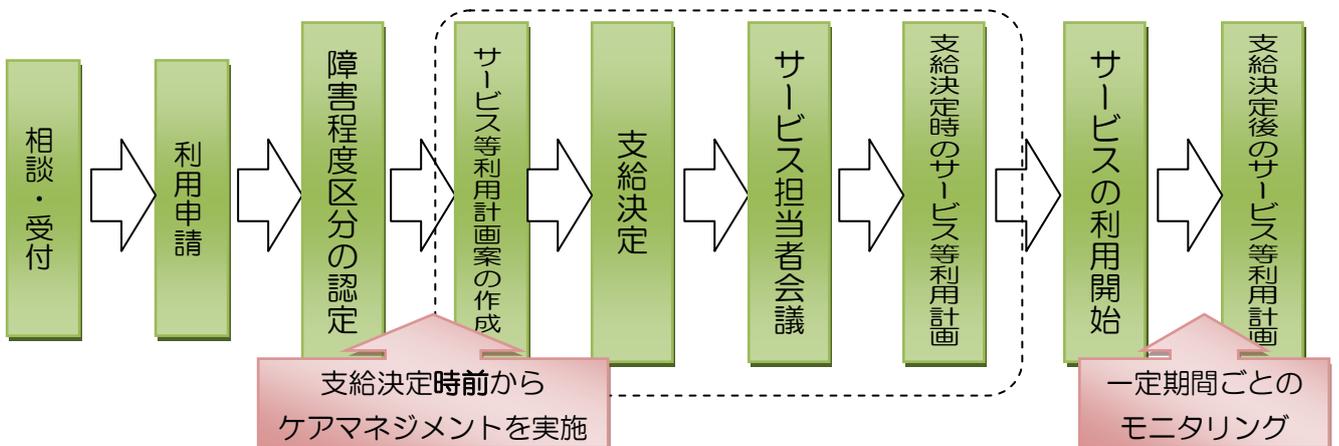
さて、今年の4月から障害福祉サービスを利用する側及び提供する側にとって大きな節目がありました。みなさんご存知でしょうか？

簡単に申しますと、障害福祉サービスにおける「相談支援のあり方」が大きく変わるといのが一番の変化です。各障害福祉サービスを利用する際は、相談支援所が利用者の希望を詳細に聞き、それを叶えていくために、どのサービスをどのくらい提供すればよいかをより本人さんの思いを一番に考えながら計画を立てていくことが義務付けられました。とすることで、これまでよりもさらに利用者さんの思いや希望に寄り添い、各サービス提供事業所さんとの連携をスムーズにし、質の高いサービス提供ができるようになります。ぜひ、ご自分の夢や希望、目標などどんどん伝えてください。それを可能にするためにはどうしたらよいかを1つ1つ丁寧に一緒に考えながら進めていきましょう。サービス利用の相談から、サービス利用開始までの大きな流れの変化は、以下の通りです。

### 《平成 24 年 3 月 31 日まで》(ごく限られたケースのみ)



### 《平成 24 年 4 月 1 日から》(障害福祉サービス等を利用される方全般)



この図をご覧になっても「良くわからない???'という方もいらっしゃるかも知れませんが、今後3年間をかけて、障害福祉サービス等を利用される方ほとんど全ての方については、「サービス等利用計画書」という利用者の方々中心のケアプランを作成していき利用者さんと各サービス提供者さんとの連絡・調整を行っていきます。

※「サービス利用等計画書」を作成することで利用者さんにおける金銭的な負担は発生致しません。

その他にも、利用者負担の見直しや障がい者の範囲の見直し、同行援護の創設などすでに見直しが済んでいるものも含めて、10項目以上の見直しがされています。その説明については、また次回以降させていただきます。

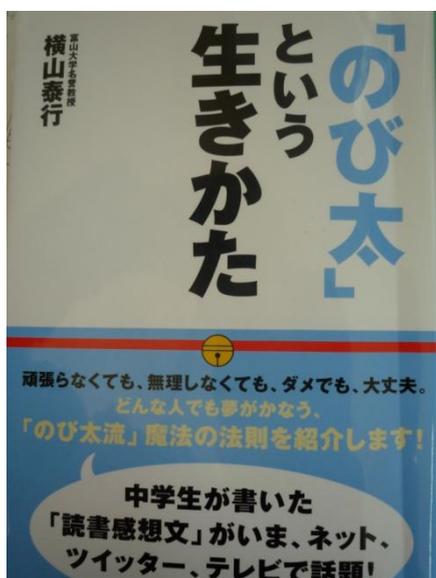
# ドラえもん誕生まであと100年！

というわけではありませんが・・・。

今月の「よしかの里相談支援センター本の紹介」は『「のび太」という生きかた』という本の紹介です。この本は、2004年初版の本で、この本を読んだ中学生が書いた感想文が話題となり、大きく注目された本です。

著者は「横山泰行」さんで、富山大学の名誉教授の方です。教育学博士でもある横山教授は、夢や悩みなどにどのように対応し、解決したかを考え、人生を豊かにする創造的営みを模索する「ドラえもん学」を研究。1999年に富山大学で単位認定のない自由参加型ゼミ「ドラえもんの世界」を開講。その年のドラえもんの誕生日には、「ドラえもん学コロキウム」を開設。以来、ドラえもん学を追求し、ドラえもんアナリストとしても活躍されています。

## ドラえもん社会は現代の縮図！？ 夢の叶え方 のび太メソッド？



私にとってこれまでマンガの1つであった「ドラえもん」が、この本を読むと色々な角度からマンガを読むことができるんだなあと感じました。また、この本には、一見「ぐうたら三昧ののび太」というイメージ強いのび太ですが、「のび太ってすごいな。確かに単なるぐうたらではないな・・・。」などと感じさせられる部分があります。

## ドラえもんは、あなたにもいる

筆者は「のび太は人生を上手に歩んでいる」と述べています。確かにそう言われると・・・と思う部分もたくさんありますね。

私たちも「のび太メソッド」を身につけ、今の時代を上手に歩いていけるようなのび太を見習いたいものです。きっと今よりも毎日が楽しく、そしてたくさんの自分の夢が叶えられるようになると思いますよ。

そういえば、よしかの里には置いてありませんが、マンガから学べる本として、15年前くらいに大ヒットしたバスケットボールマンガ「スラムダンク」に出てくる言葉を「論語」と組み合わせ、わかりやすく解説してある本を少しだけ見たことがあります。たかが「マンガ」されど「マンガ」。「マンガ」にも色々なメッセージが込められ、見方によってはたくさんのことが学べるということなのではないでしょうか・・・？



◇よしかの里相談支援センターの職員紹介◇

### 【相談支援専門員】

三浦 律江 (みうら りつえ)

相談に来られた方が安心できるように  
笑顔で絶やさず、利用者さんに寄り添った  
相談支援を心がけます。

### 【相談支援専門員】

谷川 僚輔 (たにかわ りょうすけ)

「主人公は利用者さん」を心がけ、積極的な姿勢での相談支援を行っていき  
たいと思います。

連絡先：〒699-5513 島根県鹿足郡吉賀町立河内 106-2 電話 0856-77-1552 / FAX 0856-77-1553

よしかの里ブログ再開しました。URL: <http://blog.canpan.info/yoshikanosato> [よしかの里ブログ](#)で検索